

所属 研究所 学修・研究支援センター	職名 講師	氏名 川村 祐斗	学位 博士（文学）	兼担している研究科 無し	
研究分野 文学、言語学およびその関連分野		研究分野のキーワード 日本語学関連			
学歴					
2018年03月	名古屋大学文学部人文学科 卒業				
2018年04月	名古屋大学大学院人文学研究科博士前期課程 入学				
2020年03月	名古屋大学大学院人文学研究科博士前期課程 修了				
2020年04月	名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程 進学				
2024年03月	名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程 修了				
職歴					
2020年04月	愛知淑徳大学初年次教育部門ライティングサポートデスク 臨時職員（～2022年3月）				
2021年04月	名古屋短期大学現代教養学科 非常勤講師（～2022年3月）				
2022年04月	愛知淑徳大学初年次教育部門 非常勤講師（～2024年3月）				
2022年04月	愛知淑徳大学創造表現学部 非常勤講師（～現在に至る）				
2022年04月	日本学術振興会 特別研究員DC2（～2024年3月）				
2023年10月	愛知教育大学国語教育 非常勤講師（～現在に至る）				
2024年04月	愛知淑徳大学初年次教育部門 常勤講師（～2025年3月）				
2025年04月	愛知淑徳大学学修・教育支援センター 常勤講師（～2026年3月）				
2026年04月	愛知淑徳大学学修・研究支援センター 常勤講師（～現在に至る）				
Ⅰ 研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
実践 日本語表現 ー伝わる日本語を身につけるー	共著	2023年04月	学術図書出版社	小出祥子・浅岡悦子・川村祐斗・鬼頭祐太・松浦照子	68頁～73頁, 96頁～111頁
学術論文					
「日本語表現A」におけるメールの書き方の指導とその効果	共著	2022年03月	名古屋短期大学 名古屋短期大学研究紀要 60	小出祥子・浅岡悦子・川村祐斗	1頁～13頁
接続表現サヨウナラ（バ）の機能変化	単著	2022年03月	名古屋言語研究会 名古屋言語研究 16		1頁～14頁
サラバの史的展開：サレバ・未然形バとの対照	単著	2024年04月	武蔵野書院 日本語の研究 201	日本語学会	1頁～17頁
大学初年次向け日本語教育における日本語文法の実態把握の必要性：「並列」のタリを例に	単著	2025年05月	愛知淑徳大学 学修・教育支援センター 愛知淑徳大学 初年次教育研究年報 10		5頁～8頁
後接要素から見たサヨウの歴史：サヨウナラ（バ）の歴史を端緒として	単著	2025年09月	臨川書店 國語國文 94 9	京都大学文学部国語学国文学研究室	33頁～51頁
発話位置から見たサレバの応答表現化	単著	2026年04月	くろしお出版 日本語文法 261	日本語文法学会	52頁～68頁
学会発表					
サヨウの通時的研究	単独発表	2021年09月	名古屋言語研究会第187回例会(オンライン)		
構成要素から見たサヨウナラ（バ）の展開	単独発表	2021年10月	日本語学会2021年度秋季大会 学生セッション(オンライン)		
「予想的中」の意に解釈できるサレバヨ／サレバコソに関する考察：「事情推量」を観点として	単独発表	2021年12月	日本語文法学会第22回大会(オンライン)		

後続表現から見たサラバの歴史―サレバとの対照―	単独発表	2023年01月	名古屋言語研究会第194回例会(名古屋大学)		
サヨウナラ（バ）の史的展開：構成要素に着目して	単独発表	2023年09月	名古屋言語研究会第197回例会(名古屋大学)		
副用語の歴史的研究の現在	共同発表	2024年12月	日本語文法学会第25回大会(九州大学)		
大学初年次向け日本語教育における日本語文法の実態把握の必要性：「並列」のタリを例に	単独発表	2025年03月	初年次教育部門主催「教育実践・研究発表会」2024年度(愛知淑徳大学)		
作品・制作等					
その他業績					
Ⅱ 学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2015年04月～現在	名古屋大学国語国文学会				
2018年04月～現在	名古屋言語研究会				
2018年04月～現在	日本語学会				
2021年06月～現在	日本語文法学会				
Ⅲ 社会活動					
2022年04月13日	「現特別研究員からのアドバイス」,名古屋大学人文学研究科 教育推進室「日本学術振興会特別研究員応募説明会」(2022年度1回目)				
2022年12月23日	「現特別研究員からのアドバイス」,名古屋大学人文学研究科 教育推進室「日本学術振興会特別研究員応募説明会」(2022年度第2回)				
2023年02月18日	「「人間」を「科学」する―大学院における人文学研究の視点―」,名古屋大学博士課程教育推進機構「融合フロンティア博士人材シンポジウム ―博士へのトビラ(名大大学院で過ごす5年間)―」				
2023年04月25日	「採択経験者からのアドバイス」,名古屋大学博士課程教育推進機構「2023年度第1回B-jinセミナー 公的資金の申請・獲得のためのガイダンス 学振特別研究員申請に向けて」				
Ⅳ 教育活動					
教育実践上の主な業績		年 月 日		概 要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
2 作成した教科書、教材、参考書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
5 大学運営					
Ⅴ 資格・免許、特許等					
資格・免許					
2020年03月25日	中学校教諭免許(国語)				

2020年03月25日	高等学校教諭免許（国語）	
2021年12月	日本語教育能力検定試験 合格	
特許等		